

(公社)日本技術士会 栃木県支部 令和4年度 第1回役員会 議事録

- ・開催日：令和4年（2022年）4月9日（土）10:00～11:40
- ・場所：オンライン形式（任意の場所）
- ・出席者：新井達雄、井本郁子、亀田則男、黒須重富、西谷元則、福田一郎、宮下治、萩原弘美、水野潤、小川正順、谷口雅昭、金澤政和（12名）
- ・委任状出席者：後藤明、徳江義宏（2名）
- ・議事書記：井本郁子
- ・議事録署名人：宮下治、水野潤

【審議事項】

1. 審議事項1（黒須支部長）

1) 年次大会準備（資料 S-1 参照）資料作成について

各グループ決算と予算、行事予定などを4月めどに作成する。

とりまとめは小川委員に御願います。

黒須支部長が確認して、とりまとめは総務委員会で作成する。

組織図の変更について確認がある。（西谷委員）

松原さんの後継について：委員長以外は幹事でなくても参加可能である。

後継者選びを行っよい。（黒須支部長了解）

会計監事は、（松原さん 休会中につき）水野幹事を任命する。

2. 審議事項2（宮下委員）

企画・研修委員会（資料 S-2 参照）

1) 年次大会の講演会開催方法について

対面式（会場参加者40名）、オンライン開催のハイブリット形式で行う。

参加費は、対面式、オンライン参加の両方から徴収する（1000円を予定）。

状況におうじて3案（オンライン開催）のときは、参加費は徴収しない。

2) 交流会・新合格者歓迎会

会場にあつまり、参加者を40名で押さえて行う。

5月末までに状況を判断する。状況の変化に応じて中止する場合もある。

【報告事項】

1. 報告事項1（亀田委員）（議事録資料参照）

国際委員会 3月18日（金）、約1時間半行う。

浙江省とWeb交流会、中国側とのやりとりをウィチャットで行っている。

国際課：県庁に連絡をとってゆく。（福田委員）

2. 報告事項2（井本委員）

市貝浮島プロジェクト 2019年度から2021年度までの3年間の事業を終了する。

市貝町には3月に納品および報告を行った。

今後も活動を継続する予定であり、参加および協力者の募集中である。

この事業の売上げについては、支部の事務経費として3%をあてる。(新井委員へ渡す)

3. 報告事項3 (荻原委員)

(1) 栃木県産業振興会

5分野あった。当時は光技術が川上委員、環境を久芳委員が担当する。

部門が4分野になった。環境と光技術がなくなり、未来技術になる。

提案：自動車：後藤委員、航空宇宙：渡邊委員、医療福祉：荻原委員、

未来技術：金澤委員で届け出を行いたい。(役員会で了解)

総会に県登録の企業が集まり、それぞれの事業などを発表する。

直近で平成31年に総会を開催があった。

今年は開催の予定：栃木県支部へ連絡があった。

主な仕事は、催しもの、研修会などの案内が県からあるので、メールで技術士に広報する活動である。

(2) 県工業振興課からの問い合わせ

売上げが大幅に落ちた企業への支援として専門家の派遣を行うので技術士

紹介の依頼があった。主な仕事は、技術アドバイスと思われる。

【10周年記念誌編纂委員会】

報告事項(西谷委員)について

10年誌：進行状況とスケジュール(資料HS-1,HS-2参照)

編集：様式の整理、チェックなどの必要がある。

編集まとめ、原稿チェックの役割分担をすすめていく。

挨拶文・写真等もすすめている。

表紙写真・募集(サブタイトルとともに)

現時点で1点しか応募ない、幹事は全員応募すること。

投票採択は、匿名で行う。

10年誌：下野新聞に掲載された記事について西谷さんに送付する。(福田委員)

分量をみながら適宜編集を検討する。(西谷委員)

【その他】

特になし

【次回開催予定日】

令和4年5月14日(土) 10:00 国際交流協会、対面式

議事録署名人 宮下 治

議事録署名人 水野 潤

書記 井本郁子